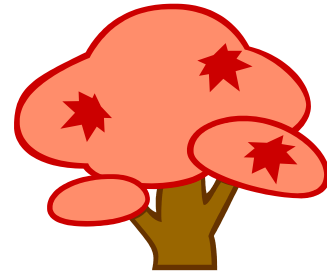




秋竹小 学校だより

第27号 平成24年10月26日



24年度も、折り返し地点を過ぎて早1ヶ月。先日の学校公開日では、ご家族のみなさんに、子どもたちの学校での様子をご覧いただきました。さて、今年度、秋竹小学校が大切にしてきた**三つの大切**（「あいさつをしよう・なかよくしよう・お話をしよう」）について、振り返ってみたいと思います。

あいさつは、拓かれた人間関係を作り出す魔法の言葉です。と、4月の「あきたけの風」に書かせていただきました。朝、校門に立ってあいさつ運動をしていると、多くの子がしっかりとこちらの顔を見て「おはようございます」と、あいさつを返してくれるようになりました。本当に気持ちのよいあいさつに、心とむひとときとなっています。ご家庭、あるいは地域ではどうでしょうか。「いってきます」「ただいま」「こんにちは」などのあいさつが響いていますか。

子どもたちは友だちとなかよくできているのでしょうか。残念ながら、学校では、ときおりけんかやもめごとが起きているようです。もちろん、気持ちが行き違ってしまうことからいさかいが起きてしまうことはあります。そんなとき、自分の思いを言葉で伝え合い、そして、相手の思いを大切に受け止めることが、楽しい学校生活を送るためには必要不可欠なことです。まだまだ温かい人間関係が十分にできているとはいえない場面があります。粘り強く指導にあたっていきたいと考えています。



子どもたちの大部分は、先生と話すことが大好きです。家に帰ってからのこと、休日のことなど、話したくてうずうずしている、なんてことがよくあります。休み時間などに子どもたちとの会話を楽しむよう、心がけています。おうちではどうでしょう。学校での出来事や友達のこと、先生のことなど、食卓の話題に上っていますか。「ええっ、そんなことがあったの。」と、周囲の方から聞いて始めて知った、なんてことはありませんか。ぜひ、お子さんの顔を見ながら学校での様子を尋ねてください。

サッカー・バスケット競技会が行われました

10月25日（木）天候不良のため延期となっていた競技会が開催されました。運動会が終わって一月余りの練習期間でしたが、4年生以上の子どもたちが参加して熱心に取り組みました。教師もほとんど全員が指導に関わっています。子どもも教師も一生懸命でした。

結果はともかく、精一杯取り組んだ後の充実感は何にもものにも替えがたいものだと思います。また、練習に取り組む中で、子どもたちは多くのことを学んだことでしょう。

選手として出場した子にも応援に回った子にも、大きな拍手を送りたいと思います。



「サッカー・バスケット壮行会で」